

# 第3回高等学校ライフセービング競技会

日本ライフセービング協会  
理事長 小峯 力  
教育部担当理事 松本 貴行  
学生委員長 泉田 昌美

- 日 程：平成23年5月29日(日)
- 場 所：神奈川県藤沢市 片瀬東浜海岸
- 主 催：特定非営利活動法人 日本ライフセービング協会
- 主 管：特定非営利活動法人 日本ライフセービング協会 学生委員会
- 協 力：特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ

## ■競技種目

### 【個人種目】

- 1、ボードレース(男・女)
- 2、ランスイムラン(男・女)
- 3、ビーチフラッグス(男・女)

### 【団体・リレー種目】

- 4、レスキューチューブレスキュー(男・女)
- 5、タップリンリレー(男・女)

※スイム・ボード・ランを組み合わせた3種目のレース(順番は当日決定されます)

- 6、1km×3 ビーチリレー(男・女)

### 【特別種目】

- 7、綱引き

※ 競技は綱引きを除き男女別に行いません。男女の組み分けが出来ず、男女混合の出場を希望するチームについては、男子チームでの参加となりますのでご注意ください。

※ 綱引きについては主催者でグループ分けをさせていただきます、全員参加とします。

- タイムテーブル エントリー数により変更があります。
- 表彰 各競技上位1～8位を入賞とし、1～3位には賞状を授与します。
- 参加費 選手1名につき、

- ①JLA個人会員の方 … 1,000円
- ②JLA個人会員でない方 … 1,500円

※保険及び 大会Tシャツ代を含みます。

- 参加規程 高校生であり、ライフセービング活動を志す者(詳細は別紙ご参照ください)。
- 競技規則について 競技規則を購入していない方は、日本ライフセービング協会のホームページでご覧になれます。ビーチフラッグス及びランスイムラン以外の競技についての距離は場所等の関係上、規定より短くすることがあります。

<http://www.jla.gr.jp/home.htm>

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| ① ボードレース         | 40-41ページ参照        |
| ② ランスイムラン        | 32-33ページ参照        |
| ③ ビーチフラッグス       | 55-58ページ参照        |
| ④ レスキューチューブレスキュー | 27-29ページ参照        |
| ⑤ タップリンリレー       | 大会参加規程参照 (7 競技規則) |
| ⑥ 1km×3 ビーチリレー   | 大会参加規程参照 (7 競技規則) |

## ■ 写真等の撮影について

競技会における撮影にあたり、選手の人権と大会の権利を保護するため、下記の通り撮影規制を設けます。関係者のご理解とご協力をお願い申し上げます。参加選手ならびに審判員・関係者が共通の認識のもと盗撮等の迷惑行為を未然に防ぎ、大会のスムーズな運営、円滑な取材活動を行っていただくため、ご理解とご協力の程何卒宜しく願い申し上げます。

- ① 大会中の写真映像の撮影は大会主催者および大会主催者が認めた者しかできません。
- ② 顧問(引率者)の方や保護者の方で撮影を希望される方は、各校でまとめて撮影申込用紙の記載をして下さい。

■ 予 備 日 当大会において「予備日」等は設けません。

■ 申 込 方 法 参加選手募集要項の全ての書類を良く読み、参加規程を承諾した上で下記3点をご郵送ください。

- ◆ 同意書
- ◆ 申込用紙(選手リスト)に必要事項を記載しプリントアウトしたもの
- ◆ 申込用紙(選手リスト)に必要事項を入力したエクセルデータ(CD-R等に保存したもの)

➤ 〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップビル1F  
特定非営利活動法人 日本ライフセービング協会  
学生委員会「第3回高等学校ライフセービング競技会」宛て  
TEL:03-3459-1445 FAX:03-3459-1446

担当 : 佐藤 洋二郎

Email: sato@jla.gr.jp

## 締切 平成23年5月9日(月) 消印有効

## ■ 振 込 先

金融機関名 : 三菱東京 UFJ 銀行

支店名 : 浜松町支店 (店番 558)

口座種類 : 普通

口座番号 : 0039719

口座名義 : 特定非営利活動法人日本ライフセービング協会 理事長 小峯力

※振込の際には、「振込担当者名」「第3回高等学校競技会エントリー費として」を必ずご記入下さい。

※ 同意書におきましては1名の参加者に1枚の同意書が必要となりますので、ご面倒ではありますがコピー等をして配布願います。

※ 全ての提出書類について必ずコピーを取り、控えをお持ち下さい。参加費振込みの締切りは5月9日(月)までとします。

※ 書類に不備がないようお気をつけ下さい。

## 第3回高等学校ライフセービング競技会 大会参加規定

### 1 参加資格

選手の参加資格は下記の2点を共に満たしている者、若しくは主催団体が特別に参加を認めた者でなければならない。

1-1 選手は、大会初日当日満15歳以上(高校生)でなければならない。但し中学生を除く。

1-2 選手は、ライフセービング活動を志している者とする。

### 2 出場登録

2-1 選手は、あらかじめ所定の用紙を用い出場種目の登録をしなければならない。

2-2 登録種目数に制限は設けない。但し、技術や体力などを考慮して申し込むこと。

### 3 ユニフォーム及び競技中の衣類

3-1 式典や表彰式および競技に適したユニフォーム(なければジャージ等)、水着、キャップを持たなければならない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り競技中、任意に着用することができる。

3-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる選手も競技に参加することができない。

3-3 キャップは、選手の識別や判定のために重要であるため、スタート前に2本の紐をあごの下で結んで選手の頭に着用しなければならない。スタートの後に、キャップがとれたり、失った場合、違反なしに競技が終了できていれば失格とはならない。

3-4 チームのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

3-5 キャップを準備していない選手にあっては、当協会が準備したキャップを着用して参加すること。

### 4 表彰

各競技上位1~3位には表彰状を授与する。

### 5 参加費

5-1 参加費は、選手1名につき1,500円とする。但し、当協会の会員については1,000円とする。なお、会員登録・会費納入は申し込み時には終了していることとする。

5-2 参加費は、参加申し込みの締め切り日までに支払わなければならない。

5-3 参加申し込み締め切り後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されない。

5-4 参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費は返還されない。

### 6 競技器材

6-1 競技に使用する器材は参加選手が用意するものとする。

6-2 競技で使用する器材は、「ライフセービング競技規則(2010年版)」の「第7章競技器材の規格」の基準を満たさなければならない。

6-3 主催団体は、選手の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その選手はその器材を使用できないか、または失格となる。

6-4 パドルボードに代わるものとして今大会においては「レスキューボード」の貸出をする。

6-5 競技に使用するレスキューチューブについては、主催者が準備する。

### 7 競技規則

7-1 「ライフセービング競技規則(2010年版)」に基づいて行う。

7-2 本大会のスタート方法は、2回制(2スタートルール)とする。

7-3 「ライフセービング競技規則(2010年版)」に記載のない【タップリンリレー】【1km×3ビーチリレー】の競技規則については下記を熟読し、理解しておくこと。

#### 【タップリンリレー】

(1) 競技人数 … 競技者3名

(2) 使用器材 … パドルボード

(3) レースの最大競技者数 … 16名

(4) コース

#### ① ブイの位置

スイミングブイは最短120m 沖合に配置する。ボード区間のブイはスイミングブイから約50m 沖合に約17m 間隔で配置する。

② 折返し点

浜の折返し点に緑／黄旗 2 本を立てる。第 2 折返し旗は第 2 スイミングブイと、第 1 折返し旗は第 8 スイミングブイと向かい合い、両方とも水際から約 20m の浜に立てる。

③ スタートライン

スタートラインは、ラインの中心が第 1 スイミングブイと向かい合うように水際から約 5m の浜に設定する。ラインの長さは約 30m で、両端にポールを立てる。

④ チェンジオーバーライン

チェンジオーバーラインはスタートラインと同じ。

⑤ フィニッシュライン

水際に対して垂直で、第 2 折返し旗(緑／黄旗)から約 14m に設定する。ラインの長さは約 5m で、両端に緑旗を立てる。

(5) 競技の方法

- ① タップリンリレーの各区間の順序は、競技会前に抽選によって決定される。ただしラン区間は、最終区間とする。
- ② 各区間の競技は、原則としてボードレース、サーフレース、ビーチスプリントに準じる。また、ボード区間(以下クラフト区間)のスタート位置は、次のように指定されたコースとする。
- ③ 1 番目のクラフト区間は、抽選によって決定した以下のコースとする。 それに対して、2 番目のクラフト区間は、1 番目のコースの左右を入れ替える。例えば、16 名の競技者が参加するレースで、抽選により 1 コースと指定された場合、1 番目のクラフト区間は 1 の位置からスタート、2 番目のクラフト区間は 16 の位置からスタートとなる。
- ④ スイム区間: スイム区間は、スタートからチェンジオーバーラインまでに、スイミングブイを回り、浜に戻り 2 本の折返し旗を回る。
- ⑤ ボード区間: ボード区間は、スタートからチェンジオーバーラインまでに、スイミングブイおよび 2 つのボードレースブイを回り、浅瀬に着いたらボードを水際に残して浜に戻り 2 本の折返し旗を回る。
- ⑥ ラン区間: ラン区間は、第 1 折返し旗を回り、フィニッシュラインを通過しゴールする。
- ⑦ ボード、が損傷した場合は、各区間のスタート・チェンジオーバーラインで交換することができる。ただし、他の競技者の進路を妨害してはならない。また、交換する場合、同チームの選手が別のボードをスタート・チェンジオーバーラインまで運ぶことは認められる。
- ⑧ 競技者は、ボードから離れたり操作できなくなっても、再度それらを確保し操作できれば失格にはならない。ただし、各区間において最終ブイを回るまではボードを操作していなければならない。最終ブイを回った後は、ボードから離れたままでも競技を継続することができる。

(6) 失 格

総則(共通・オーシャン競技総則)の違反に加えて、次のような場合は失格となる。種目別の競技規則に違反した場合。

【1 km×3 ビーチリレー】

(1) 競技人数 … 競技者 3 名

(2) 使用器材 … なし

(3) レースの最大競技者数 … 16 名

(4) 競技の方法

- ・ 靴の着用は競技中の安全を考慮し、使用可能とする。
- ・ スターターの合図により競技者はスタートし、所定の 1 km のコースを走り、たすきをチェンジオーバーゾーン内(20m)で次の競技者に手渡す。同様のコースを計 3 名でリレーをし、第 3 競技者がゴールした順に着順を決定する。
- ・ 競技中に他の競技者を故意に妨害してはいけない。
- ・ **参加チームの『たすき』は各チームで必ず用意すること。**
- ・ たすきを用意できなかったチームについては出場することができない。
- ・ 『たすき』は必ず肩から脇の下に掛けなければならない。
- ・ 渡された『たすき』は速やかに肩に掛けること。

## 8 その他

- 8-1 大会中に大会主催者および大会主催者が認めた者が撮影した写真、映像をライフセービングの広報の目的で使用することができる。
- 8-2 大会中に大会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることができる。
- 8-3 大会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、大会への参加や記録が取り消されることがある

# 同意書

## 第3回高等学校ライフセービング競技会

日本ライフセービング協会 宛

- ・ 私は、大会主催者の定めた全ての規則、規定、指示に従います。
- ・ 私は、参加選手としてマナーを守り、本大会の円滑な運営、進行に協力します。
- ・ 私は、健康状態が良好であり、本大会に備え、自らのトレーニングも十分に行なっています。
- ・ 私は、競技への参加中に、大会主催者または大会主催者が選任した関係者のいずれかの過失により、損害を被ることがあったとしても、大会主催者及びその関係者に対しても、その過失の有無を問わず賠償責任を問いません。
- ・ 私は、大会中の事故、発病等については、大会主催者において応急処置が施されることに對し本書を以て予め同意いたします。
- ・ 私は、大会に関する私の肖像権については大会主催者に帰属することを異議なく認めます。

※ 上記の各事項を熟読し、同意した上で、下に自署押印をしました。

学 校 名：

(参加者自筆)

参加者氏名：

(参加者自筆)

平成 年 月 日

- ・ 神奈川県藤沢市片瀬海岸での競技会に参加することに同意致します。

保護者住所：〒

保護者氏名：

印

平成 年 月 日